

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー

カーボンニュートラルへの対応状況について

～2025 年度自社の温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 82.4%削減～

株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 執行役員社長：二重 孝好、以下：JCB）は、持続可能な社会の実現に貢献するため、温室効果ガスの排出を全体として実質ゼロにする「カーボンニュートラル」に向けた取り組みを強化しています。このたび、2025 年度の温室効果ガス自社排出量の削減率が確定しましたのでお知らせいたします。

カーボンニュートラルに向けた目標と取り組み

パリ協定（※1）の採択以降、温室効果ガス（GHG）排出量の削減に向けた取り組みが世界的に進展しています。こうした動向を踏まえ、JCB は、自社拠点の CO2 フリー電力への切り替えやオフィスの省エネルギー化により、グローバルベースで GHG の自社排出量削減に取り組んでいます。

【GHG 排出量削減目標（2022 年 6 月 1 日公表）】

- | | |
|---|---------------|
| （1）2022 年度に 2013 年度比 50%超の GHG 排出量（※2）を削減 | 2022 年度 達成済 |
| （2）2025 年度に同 80%超の GHG 排出量を削減 | 2025 年度 新たに達成 |
| （3）2030 年度に GHG 排出量ネットゼロをめざす | |

※1：第 21 回国連気候変動枠組条約締約国会議（COP21）で採択された GHG 排出量削減に関する国際協定

※2：JCB と連結子会社、持分法対象の海外現地法人の Scope1、Scope2 が対象

2025年度の削減状況

2025 年度の GHG 自社排出量は、国内外拠点における CO2 フリー電力への切り替えと、オフィスの省エネルギー化を継続・拡大したことにより、2013 年度比で 82.4%の減少となり、2025 年度の削減目標を達成しました。JCB は、引き続き GHG 自社排出量の 2030 年度ネットゼロをめざし、取り組んでまいります。

<拠点のCO2フリー電力への切り替え状況>

地区		拠点名	切替年
国内	東京	本社(青山)	2022年
		JCBカードセンター(三鷹)	
		高田馬場オフィス	
		(株)日本カードネットワーク本社	
	大阪	大阪支社	2023年
	鳥取	鳥取ソリューションセンター<(株)JCBエクス>	
	北海道	北海道支社(融雪用電力を除く)	2024年
	東海	東海支社	
海外	松江	松江事業所	2025年
	英国	JCB International (Europe) Ltd. European Head Office (London)	
	スペイン	JCB International (Europe) Ltd. Branch in Madrid	2026年
	ベトナム	The Representative Office of JCB International (Thailand) Co., Ltd. in Hanoi	
	オーストラリア	JCB International (Oceania) Pty Ltd. Head Office (Sydney)	2027年
	ドイツ	JCB International (Europe) Ltd. Branch in Frankfurt	
	中国	JCB International Co., Ltd. Beijing Representative Office	2028年
		JCB International Business Consulting (Shanghai) Co., Ltd. Beijing Branch	
	オーストリア	JCB International (Europe) Ltd. Branch in Vienna	2029年
	イタリア	JCB International (Europe) Ltd. Branch in Rome	
	フランス	JCB International (France) S.A.S. Head Office (Paris)	2030年

<主なオフィス省エネルギー策>

照明のLED化、空調などビル機器の更新継続、空調運転時間の最適化 等



本社(青山)



鳥取ソリューションセンター<(株)JCB エクス>

GHG排出量の削減に寄与する取り組み

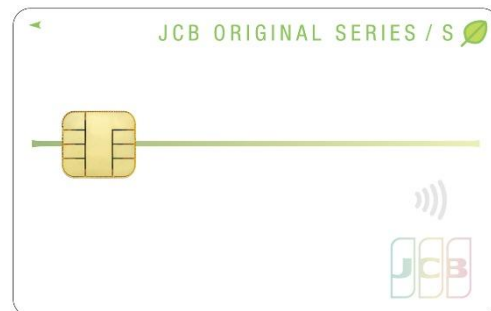
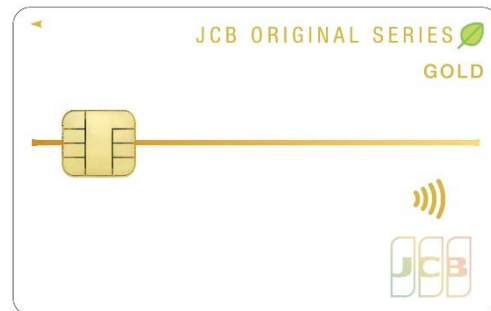
JCBは、自社排出量の削減に加え、事業活動に関連する環境負荷の低減にも取り組んでいます。その一つとして、バイオマスカードを発行しています。

■バイオマスカードの発行

JCB は、環境への関心の高まりやお客様の環境配慮へのニーズを踏まえ、植物由来原料(バイオマス)をカード材料の一部に使用した「JCB ゴールド／バイオマスカード」を、2023 年 7 月より発行しています。以降、対象カードを拡大し、2026 年 6 月末時点の累計発行枚数は 50 万枚強です。

JCB のバイオマスカードは、植物由来原料(バイオマス)を重量比約 25%使用しています。植物は成長過程で CO2 を吸収するため、従来の石油由来原料によるカードと比較して、1 枚当たり約 3.9g の GHG 排出量を抑制する効果(※3)があります。また、石油などの有限な資源の使用量削減にもつながります。

JCB は今後も、バイオマスカードの発行や、カードご利用代金明細書等のお客様向け書面のペーパーレス化など、環境に配慮した取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



▲JCB が発行するバイオマスカードの例
上: JCB ゴールド バイオマスデザイン
下: JCB カード S バイオマスデザイン

※3: GHG 排出量の抑制効果は、従来の石油由来原料カードとの比較に基づくカード 1 枚あたりの推計値

JCB は、「おもてなしの心」「きめ細かな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思っただけ、お客様にとっての世界にひとつをめざし続けます。

以上